

日本機械学会 機械遺産申請書

頁

1 / 2

右の欄は事務局で記入します

申請者		提出年月日	年 月 日
申請者連絡先（所属・〒・住所・電話）		会員資格 <input type="checkbox"/> 正 員 <input type="checkbox"/> 学生員 <input type="checkbox"/> 特別員 <input type="checkbox"/> 会 友	
申請者・推薦者 E-mail:			会員 No. （注：申請者は原則として日本機械学会会員に限ります）

ふりがな					
資料名称 (一般名称)					
欧文名称					
カテゴリー	1. Site	2. Landmark	3. Collection	4. Documents	(該当するものに○印)
分類名 (本会機械遺産ホームページを参照のうえ、いずれかを選択してください)		分類コード (コード表より記入して下さい)		製造年(西暦) (注1, 2)	年
資料の所在地	〒・所在地・施設名(会社・博物館等)				
資料の所有者(または管理者)					
連絡先(本会からの照会に対応可能な方を記入して下さい)					
所属・住所・電話・FAX・E-mail					
E-mail: 申請ご担当者:			照会用代表アドレス:		
(申請への継続的な照会に対応可能な広報等の代表アドレスをも併せてご記入下さい)					
申請理由	(申請者として認定該当項目に○をつけてください。複数選択可)				
	1. 独創技術または新規性(世界初, 日本初) 2. 性能面(当時世界一, 同 日本一) 3. 品質面 4. 意匠・デザイン面 5. 国民に親しまれ、生活文化の向上に貢献 6. 地域特有の歴史的、文化的、技術的価値 7. 伝統技術の保存・継承 8. その他、特筆すべき価値がある()				
文化財指定・登録	無 ・ 有 (A 国 ・ B 県 ・ C 市 ・ D 町 ・ E 村				年指定・登録)
他学協会等の遺産認定有無	無 ・ 有 [(年指定・登録)]
遺産の現状	A 全体を保存公開 B 一部を保存公開 C 保存検討中(保管, 非公開) D 使用中 E 放置 F 廃棄・売却予定 G その他()				
申請物の概要(機械遺産として申請するに至った理由を2~300文字以内で述べて下さい)					

概要（特徴・由来・変遷・概寸など）

写真（撮影者・撮影日・場所付き）を以下に表示または別添してください

--

量産品の場合、累計製造台数（個数）または／および市場シェアの情報（該当するもののみ、注3）

--

本資料出現による影響（後発品、類似品の概要、特許紛争など）（該当するもののみ、注4、5）

--

保存状況、公開状況など（注6）

--

添付資料一覧

--

申請書作成日（申請日と異なる場合のみ記入）

--

※申請書記入上の注意

- (注1) 申請品の製造年(公開, 建設年)等を西暦で記入して下さい。複数の場合はそれぞれについて記入して下さい。
- (注2) 製造年等の証拠(銘板, 特許情報, 新聞記事等)は, 可能な限り本会が確認可能な情報を提供願います。
- (注3) 販売台数やシェアの情報(本申請物の販売台数, または後発製品を含めたシリーズ品としての販売台数などを記入して下さい。単体や建造物などの場合は, その後の類似品の製造実績などを記入してください。)
- (注4) 商品なら, 類似製品の販売状況(先発, 後発メーカーなどの情報) たとえば本申請物が後発であっても, 機械遺産としての価値なしとは言えないので, ありのままを記入して下さい。)
- (注5) 特許紛争などの有無, 有ならその顛末(たとえば紛争に負けても, 機械遺産としての価値なしとは言えないので, ありのままを記入してください。)
- (注6) 一般市民の本申請物へのアクセス状況(「常設展示」「一般公開日に展示」「博物館の倉庫に保管中」「電話問い合わせがあれば, 随時案内」など, ただし, 公開個人の所有物(コレクションなど)は機械遺産の対象になりません。一般公開していることが原則です。)
- (注7) 申請書の年号記述は, 製造年欄を除いて, 和暦西暦でも構いません。